



# MON Nara 通信



Numéro 4

Association Franco-Japonaise de Nara 奈良日仏協会

AOÛT 2019 8月

## これからの催しご案内

### 第143回 フランス・アラカルト「フランス・ドイツと日本での日本語学習体験」

- ❖日時: 8月31日(土) 15:00~17:00 ❖会場: 野菜ダイニング「菜宴」 奈良市小西町19 マリアテラスビル 2F
- ❖会費: 会員1000円 一般1500円(飲み物付)
- ❖定員: 20名(要予約) ❖問合せと申込先: ssnoda@skyblue.ocn.ne.jp tel:0742-49-3249(蘭田)
- ❖ゲスト: エレナ・ファーク(Eléna Faye) さん (8/7~8/16の期間はすぐにお返事できません)

(略歴) 早い時期から日本に惹かれ、パリのフランス国立東洋言語文化学院(Inalco)で、日本学と日本語を学び、学士課程と修士課程を修了。交換留学生として京都大学に在籍中に明治期の日本文学を学ぶ。現在は京都のヴィラ九条山の研修生。父は『みどりの国滞在日記』(三野博司訳)など4冊の邦訳がある作家のエリック・ファーク(Eric Faye)氏。

#### ❖ゲストからのメッセージ:



Le Japon et la langue japonaise sont depuis très longtemps déjà source d'admiration en Occident. Or on ne peut comprendre un pays et sa culture sans tenter d'étudier sa langue. En France et dans de nombreux autres pays d'Europe sont enseignées les "Etudes japonaises", un cursus alliant étude de la langue et de la civilisation japonaise. A travers mes différentes expériences d'étude de cette langue en France, en Allemagne et au Japon, je vais vous présenter l'enseignement du japonais à l'étranger et au Japon, et les difficultés qui peuvent être rencontrées sur le long chemin qu'est l'apprentissage du japonais.

日本や日本語に対してはずいぶん昔から西洋では興味のもととなっていますが、言葉を学ぼうとせずしてその国や文化を理解することはできません。フランスをはじめとするヨーロッパ諸国においては、語学と文明の研究が組み合わされた「日本学」が、大学の課程で教えられています。フランス・ドイツ・日本において、日本語を学んできた私の経験を通じて、海外と日本における日本語教育について、また日本語習得の長い過程で出会う困難について、お話ししたいと思います。(フランス語と日本語の両方で話します)。

### 第52回 奈良日仏協会シネクラブ例会『王妃マルゴ』(女優シリーズ③)

昨年に続いて、パリ在住会員ピエール・シルヴェストリさんが来日し、『王妃マルゴ』を紹介します。フランス史を題材にしたアレクサンドル・デュマの同名小説を、パイロイトにてワグナーのオペラの演出経験もあるパトリス・シュロー監督が、独自のヴィジョンで翻案した現代的な歴史劇。女優シリーズ第3回として、マルゴを演じるイザベル・アジャニーの演技にも注目。乞うご期待!

- ❖日時: 9月8日(日) 13:00~17:00 ❖会費: 会員無料、一般300円
- ❖会場: 奈良市西部公民館 (8月中旬に確定後奈良日仏協会HPにて告知、申込者に連絡)
- ❖プログラム: パトリス・シュロー監督『王妃マルゴ』(LA REINE MARGOT, 1994年, 160分)

❖例会終了後「味楽座」にて懇親会 ❖問合せと申込先: Nasai206@gmail.com tel:090-8538-2300(浅井)

❖映画紹介: 彼女は美しいカトリック教徒でフランス王の妹、その名はマルグリット・ド・ヴァロワ。マルゴと呼ばれていた。彼はプロテスタントで礼儀知らず、髭の手入れもあまりせず大蒜と汗の匂いがするといわれている。その名はアンリ・ド・ナヴァール。二人は無理やり結婚させられた。宗教戦争によって引き裂かれたフランスを和解させる必要からの、政治的戦略だった。シャルル9世、アンジュー公、アランソン公のマルゴの3人の兄たちは、彼女を愛し、愛し過ぎていた。いかかわしくて独占欲の強い愛着だった。それでも彼らはみなその場において、談笑し踊り、楽しむ風を装っていた。この家族の長はカトリーヌ・ド・メディシス。彼女は子供たちに表裏ある言動と権力への愛着を教えた。しかし8月の猛暑のさ中、憎しみと不安が、まもなくすべてを封じこめようとしていた。(映画紹介の続きは「奈良日仏協会」のHPをご覧ください)



Elle est belle, elle est catholique, elle est la sœur du roi, elle s'appelle Marguerite de Valois. Son frère l'a surnommée Margot. Il est protestant, on dit qu'il est mal élevé, mal rasé, qu'il sent l'ail et la sueur. Il s'appelle Henri de Navarre. On les marie de force. C'est une manœuvre politique: il faut réconcilier les Français déchirés par les guerres de religion. Ils sont trois frères, le roi Charles IX, Anjou son cadet et Alençon le plus jeune. Ils aiment Margot, ils l'aiment trop, d'une passion équivoque et possessive. Pourtant ils sont tous là, ils rient, ils dansent, ils font semblant de s'amuser. Le chef de cette famille, c'est Catherine de Médicis. Elle a appris à ses enfants la duplicité et l'amour du pouvoir. Mais dans la canicule de ce mois d'août terrible la haine et la peur vont bientôt tout étouffer. (Pierre Silvestri)

**2019 年度 ガイドクラブの案内**

□開催日時:10月5日(土) 近鉄室生口大野駅 12時30分集合 □講師:竹本寿史  
 □参加費:会員 1200円 一般 1700円 (行きのバス代、室生寺拝観料、資料代)  
 □申込先:Nasai206@gmail.com 浅井直子  
 □行程:大野寺まで散策、宇陀川岸から弥勒磨崖仏見物、  
 室生寺門前「橋本屋」にてNHKドキュメント番組「室生寺」視聴、  
 講師による解説、見どころ案内、室生寺境内散策、  
 橋本屋にて喫茶休憩、参加者懇談、解散 16:20 室生口大野駅行きバス発  
 16:30 橋本屋にて有志による懇親会(参加費 3000円) 18:00 橋本屋バスにて室生口大野駅へ

**奈良日仏協会主催フランス語講座**

**フランス語会話講座** やさしいフランス語会話を目標に、ジャメ先生が丁寧に教えてください。

□開講日時:9月~11月の第4木曜日(9/26、10/24、11/28) 午後5:45~7:15  
 □参加費:全3回 3000円(一括前払) □会場:生駒セイセイビル会議室。 □申込先:sugitani@kcn.jp(杉谷)  
 □講師オリヴィエ・ジャメ先生からのメッセージ:日常生活を素材に、テーマ(買い物・お店、レジャー・趣味、一日の生活の流れ、バカンス・旅行、夢・欲求—まともなものから極端なものまで、食べ物・身体・健康など)を考えています。

**その他の今後の催し**

□秋の教養講座(11/23)「脳の働きはこうにして解明された」講師:角田茂(大阪府立大学名誉教授)  
 ★放送大学奈良学習センターZ308号室の企画が進行中です。ご期待下さい。

**活動記録(詳細は次号 Mon Nara にて報告)**

☆7月20日(土)美術クラブ第2回鑑賞会「ギュスターヴ・モロー展」★あべのハルカス美術館  
 ☆7月28日(日)第51回日仏シネクラブ例会「女優たちの輝き特集②」★奈良市西部公民館

**《2019 年度第3回理事会報告》…事務局**

☆日時:2019年7月18日(木)15:00~16:30 ☆場所:放送大学奈良学習センターZ306号室 ☆出席者:三野、ジャメ、浅井、藤村、中辻、高松、大内、菌田、喜多、杉谷。 ☆議題 1. 2019年度会費納入額・会員数。 2. 5/16理事会後の活動:創立25周年記念「フランスの音楽と文化祭」(6/22) 3. 今後の行事:美術クラブ第2回鑑賞会「ギュスターヴ・モロー展」(7/20)、第51回日仏シネクラブ例会「女優たちの輝き特集②」(7/28)、第143回フランス・アラカルト(8/31)、フランス語会話講座(9/26~)、ガイドクラブ「室生寺散策」(10/5)、秋の教養講座「脳の働きはこうにして解明された」(11/23)。 4. Mon Nara。 5. その他:フランス総領事主催「パリ祭レセプション」(7/14)、東大寺によるノートルダム大聖堂義捐金のフランス大使館への寄付、次回理事会 10月3日(木)15:00~16:30

**後記** ☆Mon Nara 通信第4号をお届けします。☆美術クラブ鑑賞会の幹事を2回続けてみて、美術展はカタログを先に読んでから見た方がいいということに気づきました。展覧会では、つい説明ばかりを読んでしまって作品をあまり注視せず、説明書きを見ている時間の方が長くなりがちです。それに説明書きは低い位置にあり字が小さいので読むのに難儀してしまいます。これが事前にカタログを読み込んで行けば、説明をパスして絵をじっくり見ることができるのです。それから、事前にその展覧会の趣旨や画家の全体像をよく理解できているので、作品を見る目も変わってくるし、また好きな絵を密かに選定しているので、実物を見るのが楽しみになってくるのです。どの絵を時間をかけて見ればいいのかあらかじめ段取りができるということです。私のような暇人にしかできないことかもしれませんが、皆さんにもぜひ推奨したいと思います。(杉)

- ◆当協会では**会員を募集**しております。お申込み、お問合せは下記事務局まで。
- ◆Mon Nara 誌への投稿、とくに新鮮で多様な話題、直近のフランス情報などを歓迎します。誌面の都合でご相談のうえ表現を変えさせていただくことがあります。Mon Nara10月号は9月25日が原稿締切日です。

Mon Nara 通信 2019年8月 numéro 4

奈良日仏協会 Association Franco-Japonaise de Nara

HP : <http://www.afjn.jp> E-mail : [nara.afj@gmail.com](mailto:nara.afj@gmail.com) FAX : 0742-62-1741

〒630-8226 奈良市小西町 19 マリアテラスビル 2F 野菜ダイニング菜宴[郵便物のみ] 発行責任者:三野博司